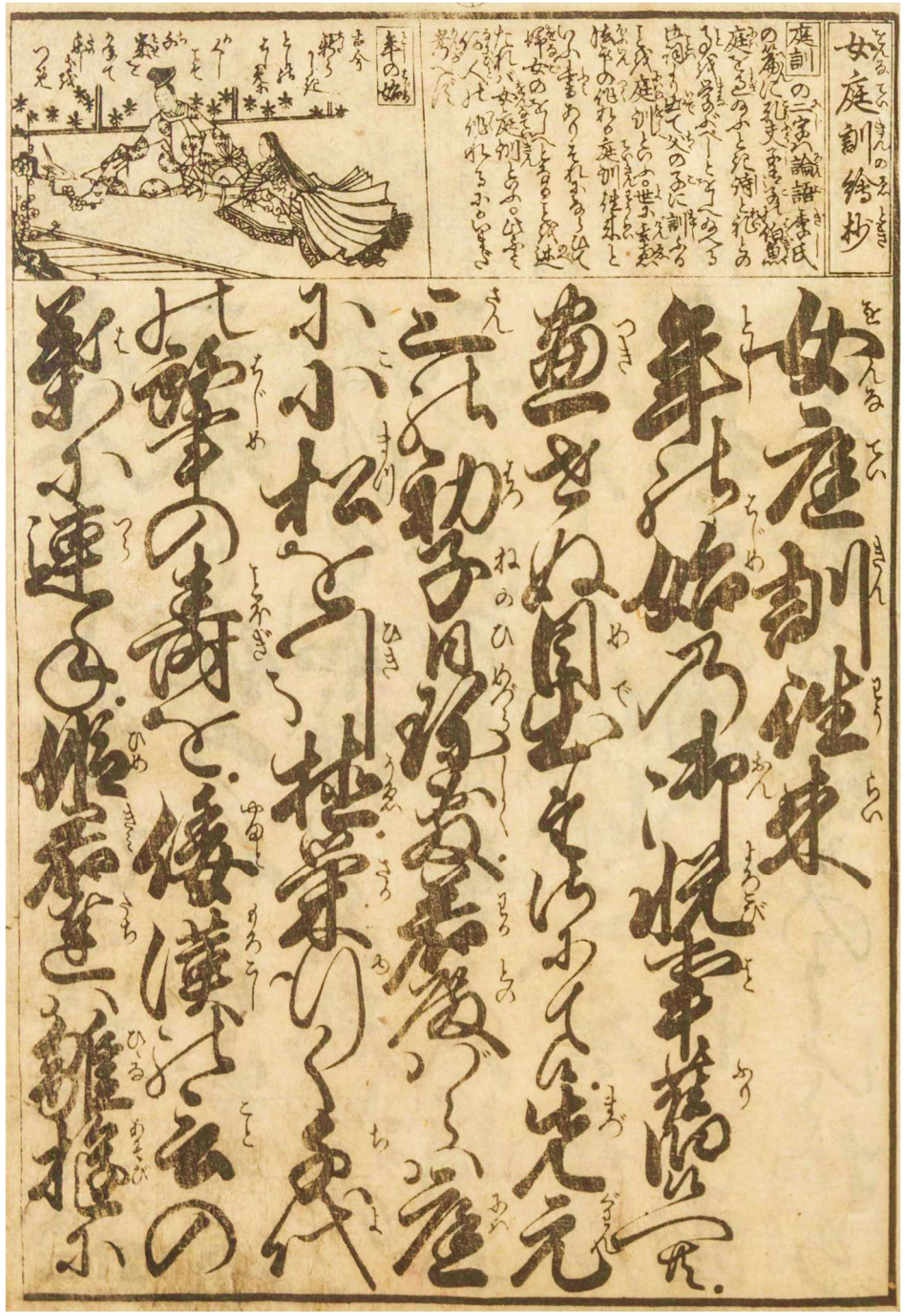
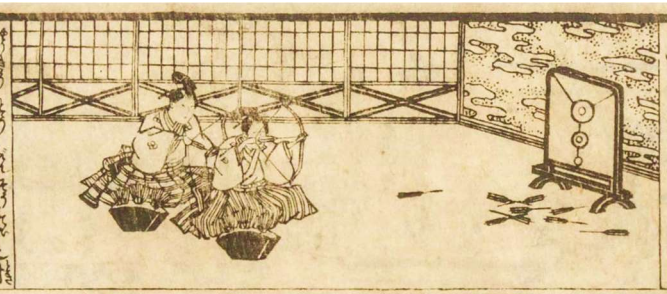
女庭訓往来を読む（１）

史料「女庭訓往来倭文鑑」睦月（往信）

〔奥貫家文書No.３２７１〕



楊弓



楊弓ハ唐の玄宗帝の時楊貴妃より始るとハ
況あれど慣るゝとハ楊柳の枝をもてつくりて
りてのもてあそびなども始
るゝんと自文化年中

一

後と偖いかなる時も四間に
繋ぎ置業なれば法事に
出ぬ深深の後を方ふへ
たる若女共の見せ
渡せおけまいらの清
まりいと新く面白き所中
迄ぶつ宜賢

睦月　正月の和名也
むつ月とハ元日の中一紀
ゆ月とハ春の月
ら月とハ暑さ
右奥儀抄
睦月とハ月の
月とハ月を別と
の
二言をつゝまれば
をもむにうつ
む月とハ
右まハ国百首考中
これふ俗

拾遺集　素性法師
男色ハ年迄の事
あしくさう
なのゝ
宮ばせ

睦月谷　中巻

侍従の事